

## フェブラリーS

<AI注目馬>

10, 14, 15

<最終見解>

本命はレッドルゼル。

管理するのは安田隆行厩舎。当レースも2勝。

父であるロードカナロア自身を育てたのはもちろん、その産駒ダイアトニック、レッドガランは7歳で重賞優勝。

ダノンスマッシュも高松宮記念を3度目の挑戦で優勝。

高齢で開花させるのも得意。

過去2年の当レースは時計も速く米国指向。

土曜は父非サンデー系で母父ノーザンダンサー系の配合も好調。今年土曜の馬場傾向を見る限り、不利になる可能性は低そう。

相手本線はドライスタウト。

当レースも強いエーピーインディ系で母父も米国型。

前走1400mで上がり上位のステップも理想的。

レモンポップは馬場向くも反動やや不安。

メイショウハリオは今年の馬場なら間に合いそう。

## 小倉大賞典

<AI注目馬>

3, 4, 16

<最終見解>

本命はハウオウエミーズ。

母もその産駒もタフな馬場の小回りコース巧者。

母系に小倉重賞で特注のトニービン。  
外枠も有利に働く可能性が高いです。

相手も極端な内枠か外枠。  
グレイソヴリン持ちの 1、14。